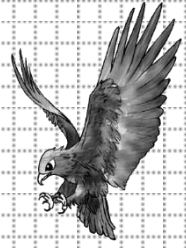


けんぱくものしりシート

ヨシ



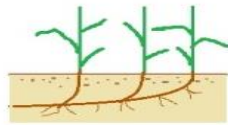
ヨシってなに？

ヨシは、川や湖の近くに生える植物で、高さは1~3mになり、日本全国で見られます。



ヨシのつくりと成長

地下茎という土の中の茎を広げて、春に芽を出して大きくなります。冬には土の上の部分は枯れますが、地下茎は大きく広がり次の春にまた芽を出します。



ヨシのはたらき



生き物のすみかになる

ヨシ原は多くの生き物のかくれる場所や成長する場所になっています。



人の生活に役立つ

まっすぐに伸びる茎は、暑さをしのぐよしずに使われます。また、屋根の材料として古くから茅ぶき民家のふき替えに使われています。

水をきれいにする

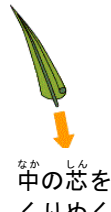
ヨシは根から水や土の中の養分を吸って成長します。根や茎につく藻や微生物も水中の栄養分をとって生きています。こうしてすんだ水が作られます。

ヨシであそぼう

ヨシの葉で
草笛や草船を
つくってみよう



わかめ
若い芽を
ひきぬく



なかの
芯を
くりぬく











まき
なおす



「日本博物館協会 やまびこネット」 <https://www.j-muse.or.jp/rika08/summer/pr03/index.html> より転載

ヨシとススキのちがい

しゅるい 種類	ほ 穂	は 葉	ようす 様子
ヨシ 	むらさきに近い色。 	 巾が広く すじはない。	川や湖の そばなどに 1本ずつ生 える。 
ススキ 	白っぽく、フワフワした毛がある。 	 葉は細く まん中に 白いすじがある。	株になって は 生える。 身近な所で みられる。 



左の写真は、盛岡市内の諸葛川の風景です。
博物館の近くでは、高松の池や四十四田ダムなどでもヨシを観察することができます。
図鑑を片手に出かけてみよう！

【解説員 小田嶋麻記子】

参考にした本 『ニューワイド 学研の図鑑 植物』 学習研究社 2000年
『標準原色図鑑全集』 保育社 1967年/他

来月(12月)の
けんぱくものしりシートは
体験学習室-17だよ！
おたのしみに！



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷 34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>

※「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。最新情報ではございませんので、あらかじめご了承ください。